

海の世界光で演出

田村市滝根町のあぶくま洞で1日、イルミネーション「地底と海の物語〜イルカに願いを」が始まった。光が幻想的な海の世界を演出し、鍾乳洞内を彩っている。来年2月28日まで。

FSGカレッジリーグ(郡山市)の学生が昨年に続き、企画や装飾を担当した。あぶくま洞が「恋人の聖地」に選ばれていることにちなみ、寄り添い合うイルカを飾り付けた。入り口にはクラゲをイメージしたバルーン、出口には光のトンネルを設け、深海や陸上の様子を表現している。

時間は午前8時30分〜午後4時30分。問い合わせはあぶくま洞(電話0247・78・2125)へ。

田村・あぶくま洞 学生が企画、装飾

▲
海をイメージした電飾で彩られた洞内=1日午前、田村市滝根町・あぶくま洞
(永山能久撮影)

